



ついで、もっと身近に感じ、興味を持ってもらうため、「おらほの消防団」と題して紹介していきます。

1 おらほの消防団

近年、全国的に地震や台風、局地的な豪雨など大規模な自然災害が頻発し、住民の生命、身体、財産を守る地域防災力の重要性が増しています。とりわけ、消防団は、地域防災力の中核と位置づけられ、災害が発生した時に地域で即座に対応することができる「即時対応力」を活かした災害活動に期待が寄せられています。

しかし、現在、多くの消防団において、少子化等の影響による入団適齢期の人口減少に伴い、消防団員の数も減少しており、本市においても同様の課題を抱えています。

このコーナーでは、地域防災力の中核である消防団に

2 消防団の歴史と五所川原市消防団

消防団の歴史は古く、江戸時代に八代将軍徳川吉宗が町火消「いろは四八組」を設置させたことが今日の消防団の前身であるといわれています。

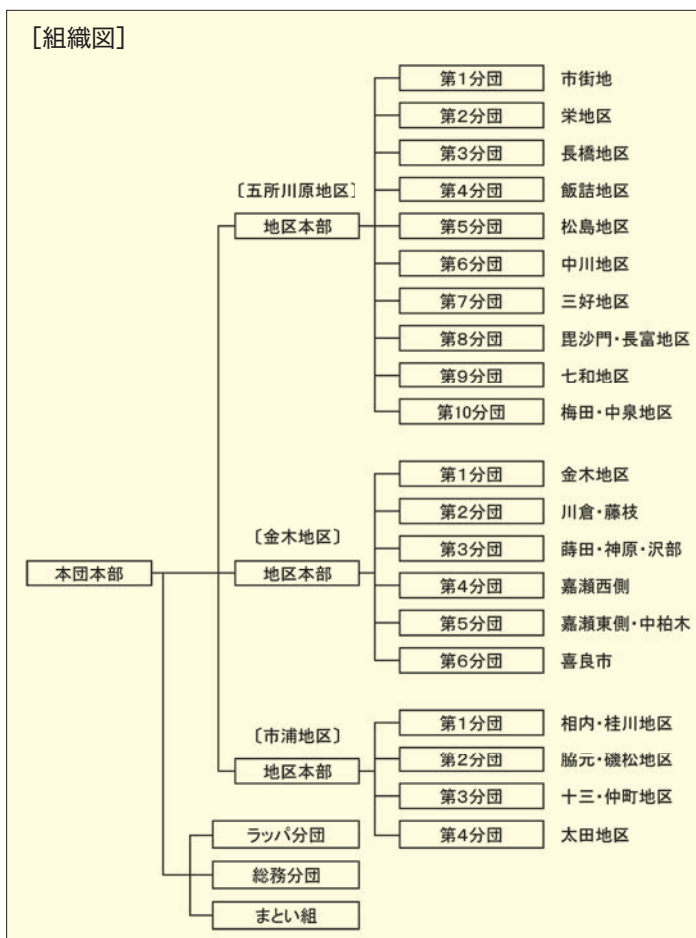
現在では、消防組織法により消防の任務は「その施設および人員を活用して、国民の生命、身体および財産を保護するとともに、水火災および地震等の災害を防除し、およびこれらの災害に因る被害を軽減する」と定められており、消防団は、地域住民の最も身近な防災機関となっています。

五所川原市消防団は、五所川原地区10分団、金木地区6分団、市浦地区4分団のほか、本団本部、ラッパ分団、総務分団で構成されています。

五所川原地区消防事務組合の協力のもと、救命法や火災防壁等の各種訓練を通して消防団員として必要な知識を身につけ、消防活動や各種の予防警戒活動、防災指導などを実施しています。

[昨年度の活動実績]

火災出動……………22件
警戒出動……………9件
火災予防・防災教室……17件



観閲式の様子

[消防団で活動しませんか]

五所川原市消防団では、消防団員を募集しています。女性も活躍しています。自分たちの住む地域に皆さんの力を役立てませんか。

問い合わせ先…防災管理課 内線2142

*次回は、消防団員の身分についてお知らせします。